



想定外を想定内に近づける

先日の豪雨では、新松戸地区でも保育園の休園が相次ぎました。当園もあと少し雨が続けば同じ状況になっていたでしょう。安全にお子様をお預かりするには建物・水・電気・職員・食事の五つが必要です。特に水道と電気が止まれば、臨時休園とせざるを得ません。そのような状況では、保護者の皆様がお迎えに来られない、あるいは帰宅困難になることも想定されます。ライフラインが止まった状況でも安全にお迎えを待てるよう準備しております。そのうえで皆様をお願いしたいことが2つございます。一つは、避難経路の確認です。道路が冠水しても園までお迎えに来られるか、ご自宅まで安全に帰れるか、迂回路も含めてご確認ください。もう一つは、避難先の整理です。ご自宅に帰れない場合に備えて、ご親戚や知人のお宅、地域の避難所など、身を寄せられる場所を調べておいていただけると安心です。同じような事態がいつ起こるかは分かりません。子どもたちの命を守るため、園とご家庭の連携をより密にし、「想定外を想定内」に近づけていきましょう。

園長 山田 裕宇記